

自己申告によるCOI報告書 (論文・学会等発表者用)

著者（発表者）名： _____

演 題 名： _____

【筆頭著者および発表責任者について、投稿時から遡って過去1年間以内での発表内容に係る
企業・組織または団体との利益相反状態を記載】

項 目	(該当する方に○)
① 企業や営利を目的とした団体の役員、 顧問職の有無と報酬額 (1つの企業・団体からの報酬額が 年間100万円以上のものを記載)	有 ・ 無 (有の場合は下記内容を企業・団体ごとに記載) 企業・団体名： 役割(役員・顧問など)： 報酬額：①100万円-500万円未満 ②500万円以上
② 株の保有と、その株式から得られる利益 (1つの企業の株式利益が年間100万円以上、 あるいは当該株式の5%以上保有のものを記載)	有 ・ 無 (有の場合は下記内容を企業ごとに記載) 企業名： 持ち株数%： 申告時株価(一株あたり)： 株式利益：①100万円-500万円未満 ②500万円以上
③ 企業や営利を目的とした団体から特許権 使用料として支払われた報酬 (1つの特許使用料が年間100万円以上 のものを記載)	有 ・ 無 (有の場合は下記内容を特許ごとに記載) 企業・団体名： 特許名： 報償額区分： 報酬額：①100万円-500万円未満 ②500万円以上
④ 企業や営利を目的とした団体より、会議の 出席(発表)に対し、研究者を拘束した時間・ 労力に対して支払われた日当(講演料など) やパンフレットなどの執筆に対して支払った 原稿料(1つの企業・団体からの報酬額が 年間100万円以上のものを記載)	有 ・ 無 (有の場合は下記内容を企業・資金提供者ごとに記載) 企業・団体名： 講演料区分： 講演料など：①100万円-400万円未満 ②400万円以上
⑤ 企業や営利を目的とした団体が提供する 共同研究・受託研究など(1つの企業・団体から、 申告者個人または申告者が所属する講座 または研究室に総額が年間200万円以上 のものを記載)	有 ・ 無 (有の場合は下記内容を企業・資金提供者ごとに記載) 企業・団体名： 研究費区分： 研究費：①200万円-1000万円未満 ②1000万円以上
⑥ 企業や営利を目的とした団体が提供する 奨学(奨励)寄付金(1つの企業・団体から、 申告者個人または申告者が所属する講座 または研究室に総額が年間200万円以上 のものを記載)	有 ・ 無 (有の場合は下記内容を企業・資金提供者ごとに記載) 企業・団体名： 研究費区分： 研究費：①200万円-1000万円未満 ②1000万円以上
⑦ 企業などが提供する寄付講座 (企業などからの寄付講座に所属している場合 に記載)	有 ・ 無 (有の場合は下記内容を各講座ごとに記載) 寄付講座の名称： 設置期間：
⑧ その他の報酬(研究とは直接関係ない旅行、 贈答品など)	有 ・ 無 (有の場合は下記内容を各研究ごとに記載) 企業・団体名： 報酬内容： 報酬額：①5万円-20万円未満 ②20万円以上

本利益相反申告書は論文掲載後（または学術集会後）2年間保管されます。

(申告日) 年 月 日

発表者署名（ 筆頭発表者 ・ 責任発表者 ） _____
 （ ）内のいずれかを○で囲んでください。

*本書式は学会ホームページからダウンロードできます。